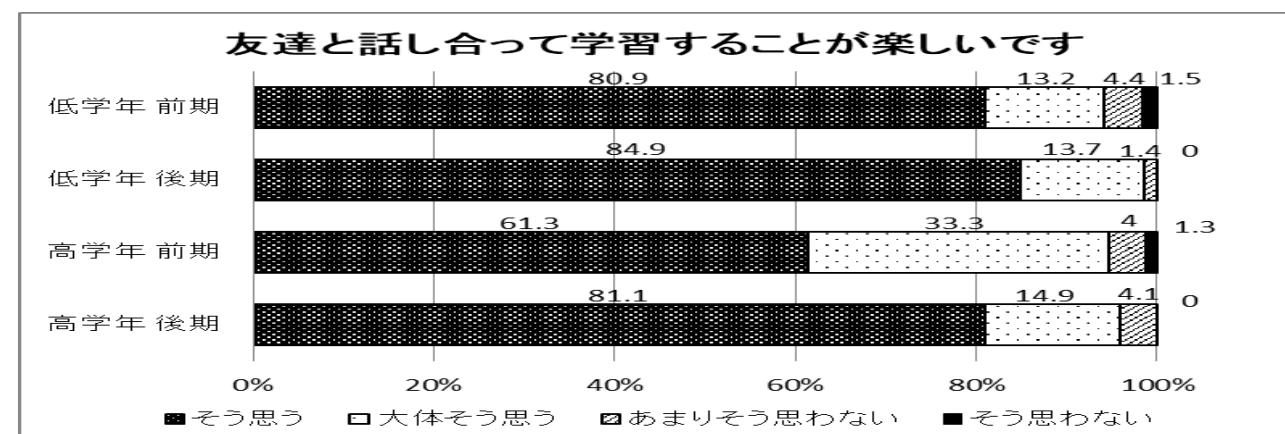
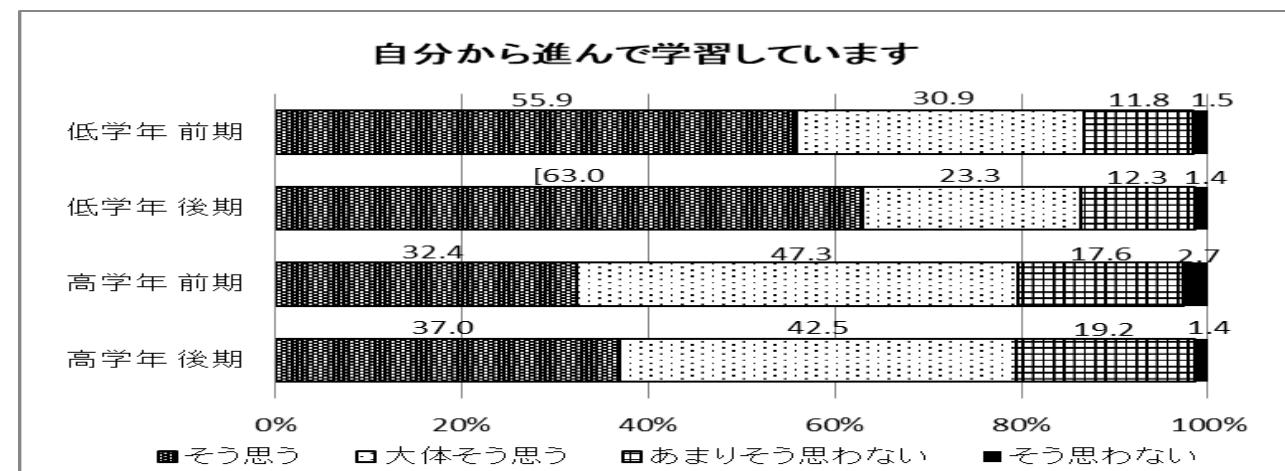


## 令和元年度 学校評価のまとめ&lt;後期&gt;

早春の候、保護者の皆様には平素より本校教育推進に多大なご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、12月に実施しました学校評価アンケートの集計と分析を行いました。今回は、前期アンケート結果と比べて分析し、計画・実行・点検・検証（P D C A）のサイクルで学校教育の充実と向上を図りたいと考えます。

## 1 「確かな学力」の育成に向けて

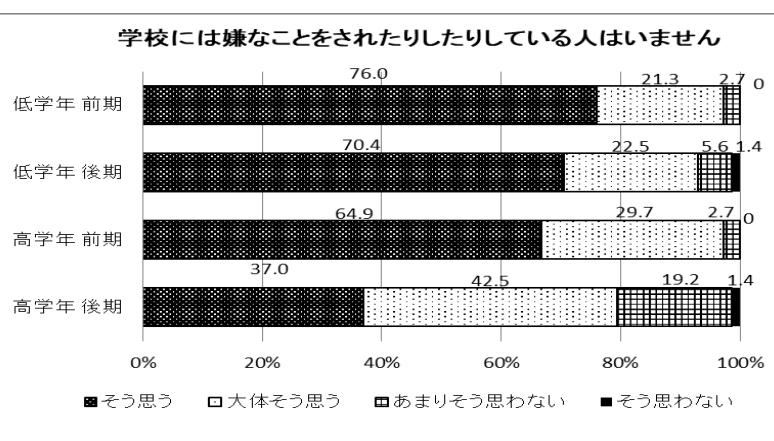
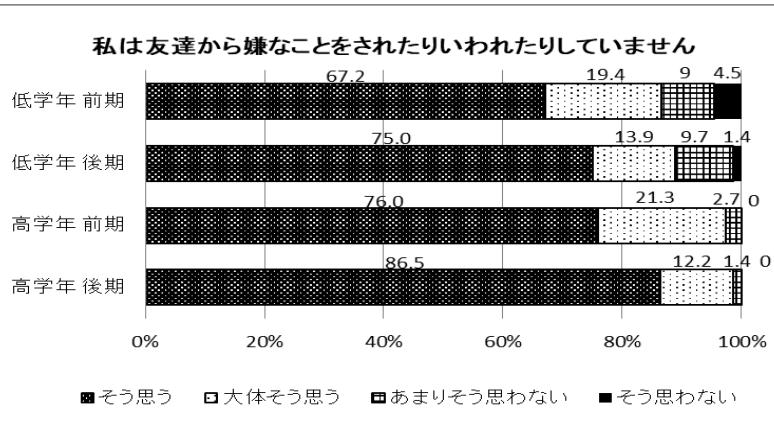
&lt;児童アンケート&gt;



前期の「学校評価のまとめ」でもお伝えしたように、来年度より新しい学習指導要領に基づく学習がスタートします。それにむけて、子どもたちに育てていくべき資質と能力は何かを考え、特に「主体的・対話的で深い学び」が実現できるように、授業の充実を図ってまいりました。上のアンケート結果からは、子どもたちが「自ら進んで学習に乗り出そうとしていること」「友達と対話しながら学習することが楽しいと感じていること」が読み取れます。

私たちは、子どもたちの実態に合わせ、また時代の要請に合うように、授業改善を進めてまいりました。教職員一同、子どもたちの育ちに確かな手ごたえを感じ始めています。自分から進んで調べたり、実験の方法を考えたりする子、調べた結果をもとに問題解決に乗り出そうとする子、友達と「ああでもない、こうでもない」と話し合い結論を導き出そうとする子、考えたことを自信をもって表現できる子…そんな子どもたちが多くなるようこれからも努力したいと考えます。

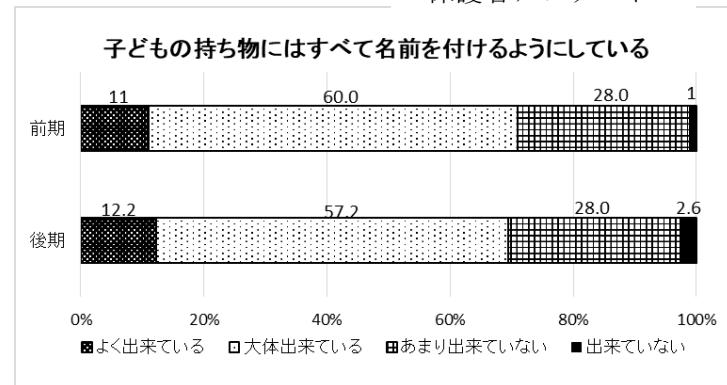
## 2 「豊かな心」の育成に向けて



「人を大切にする子は物も大切にする。」といいます。物に込められた願いを考えられる子は、自分も友達も大切にします。物が豊かな時代ですが、一つ一つのものに込められた願いは変わりません。前期の学校評価のまとめでも持ち物に記名することをお願いしていましたが、右のアンケート結果を見ると、やはり再度お願いしなければならないと感じています。お子達へ願いを語りかけながら、子どもの持ち物一つ一つに記名するようにしてはどうでしょうか。

子どもたちに、友達のことで悩んでいることはないかを尋ねた回答が、左の資料の通りです。私たちは、子どもたちの様子をしっかりと見ることを大切にし、子どもの悩みをできるだけ早く解決できるように努めてきました。また、学校評価アンケート以外にも様々なアンケートを実施し、子どもたちの「声なき声」にも耳を傾けるようにしてきました。何よりも一番大切にしているのは、日ごろの学級経営の中で「自分も友達も大切にする」ことです。子どもたちは、その気持ちを授業の中でも生活の中でも發揮できるようになります。なお一層、子どもたちをしっかり見て、子どもたちの豊かな心を育てられるように努力していく所存です。

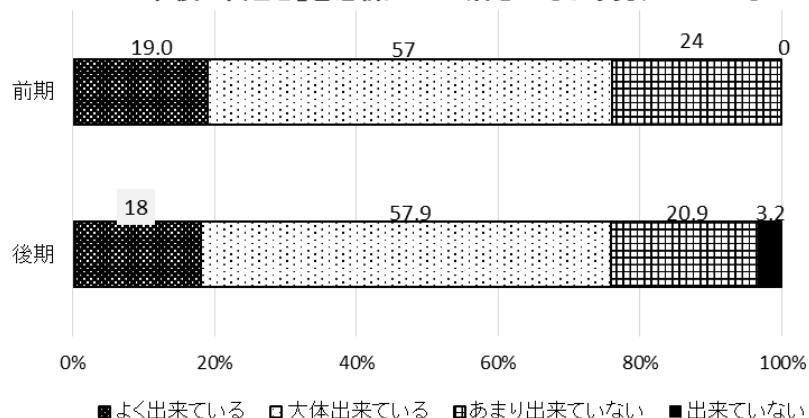
&lt;保護者アンケート&gt;



### 3 「健やかな体」の育成に向けて

<保護者アンケート>

#### 「早寝・早起き」を意識して生活させるよう努力している



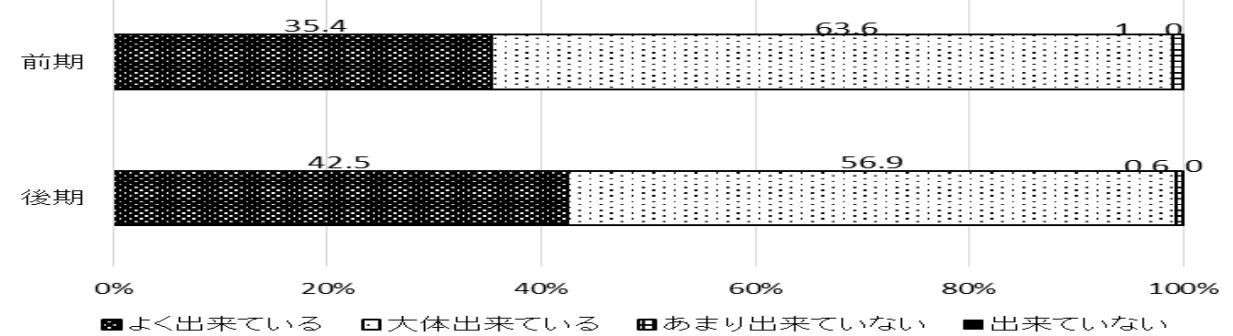
「声をかけているのですが、遅くまで起きていって…」「寝不足のまま学校に行って…」そのような声をよく耳にします。健やかな体を育てるうえで、睡眠をしっかりとることはとても大切なことです。左のアンケート結果からも、保護者の皆さんの悩みもそこにあるのだと読み取ることができます。「早く寝なさい」といってもゲームやテレビ・スマホなどに夢中になり、夜遅くまで起きていることが多いように思います。

少し発想を変えて、家族みんなで早起きすることに挑戦してはどうでしょう。早く起きると、夜はどうしても眠くなり、早寝早起きの習慣がつくといいます。ある学級で「早起きして見つけたこと・やってみたこと」を交流する取組をしたところ、早寝早起きを始める子が多くなったそうです。早起きの楽しみを、家族みんなで見つけてみませんか。

### 4 教育環境の整備

<保護者アンケート>

#### 掲示物や校内美化など、整った教育環境である



教育環境についてのアンケート結果は上の資料の通りです。建物や教育機器・掲示物などもさることながら、様々な植物が育ち一年中どこかで花が咲いている環境は他の学校にはないものだと思います。「街中の子どもたちが自然に親しめるようにしたい」という願いが学校・地域・保護者に受け継がれていることの表れではないかと感じます。環境は、未来を担う子どもたちへの願いと不断の努力によって整えられるものなのだと考えます。

学校では、「トイレのスリッパをきちんと並べよう」と声をかけています。次に使う人のためにできることをしようと働きかけているのです。便利な時代になりましたが、そのような「人」を思う気持ちを育て、環境に働きかけていけるような子どもを育てたいと願います。

### 5 「今、子どもたちにつけたい力」(自由記述欄より)

保護者の皆さん、子どもたちにどのような力をつけたいとお考えになっているのかを自由記述でお答えいただきました。ご意見やご質問もいただきましたのでコメントしたいと思います。

「確かな学力」にかかわる力 型にはまらない考え方 集中力 国語力 思考力 積極性 あきらめない気持ち コミュニケーション力 忍耐力 遊びと勉強のメリハリ 自分の好きなことやもの・やりたいことを見つけようと何にでも興味・関心を持つ姿勢・力 想像力 時間感覚 自分の考えや気持ちをきちんと表現する力 柔軟性 自ら進んでしようとする力 時刻を見ながら計画的に行動する力 学力だけでなく知恵をつけたい 自分から復習しようとする力 適応力 学習力 自分で何かを考え作り出し楽しめる力 自発的な考え 試行錯誤する力

「豊かな心」にかかわる力 何事も落ち着いて取り組む力 思いやり 自ら考えて行動する力 努力 根気 協力 自分と向き合う やるべきことを後回しにしない 失敗を恐れない力(失敗は成功するためのチャンスでととらえられるような明るい感覚) 人間力 人を認める力 一人一人の尊厳と理解 自主性 自分も周りの人も尊重する力 やさしさ ていねいな言葉遣い 人の気持ちを考える力 常識と感謝の心をもって生き抜いていく力

「健やかな体」にかかわる力 運動能力 命の重さをわかり命を大切にする力

<その他 ご質問など>

○ PTAのクラスから4名の選出方法に疑問があります。親同士の関係にも浅い関係深い関係があり、やはり関係性が深い人の名前は書かないと思います。多数の保護者との関係を持っていない保護者にとっては不利になると思います。できれば公平性のある選出方法(くじなど)で選出いただきたいです。→PTAの選挙規約に基づき、毎年の選挙を行っています。選挙規約に関する新たな提案であると受け止めております。PTA実行委員会などで検討し、PTA総会で決議することになります。

○ 差別あるんじゃないですか。

→何をもって「差別」とされているのかがよくわからないですが、私たちの取組が不十分であるというお叱りの声と真摯に受け止めています。子どもの命と体と心を守り抜くために、最大限の努力をしなければならないと気持ちを新たにしています。私たちの日ごろの取組の中で、気が付かれたがありましたら学校までご連絡くださいますようお願いいたします。

○ ウサギのケージを掃除している子どもたちを見ましたが、とてもいやそうにしていました。ウサギがかわいそうに見えました。もう少し指導が必要では?

→学習に必要であることからウサギの「はるちゃん」が南大内校にやってきました。その時から、高学年を中心に、子どもたちもウサギの世話のお手伝いをしてくれています。何回もお手伝いしてくれている子もあれば、まだ慣れていない子もいることと思います。命を大切にする子を育てるために必要な取り組みであり、ご指摘のように指導を深めていきたいと思います。

ご協力ありがとうございました。このアンケート結果を今後の実践に生かしていきたいと思います。